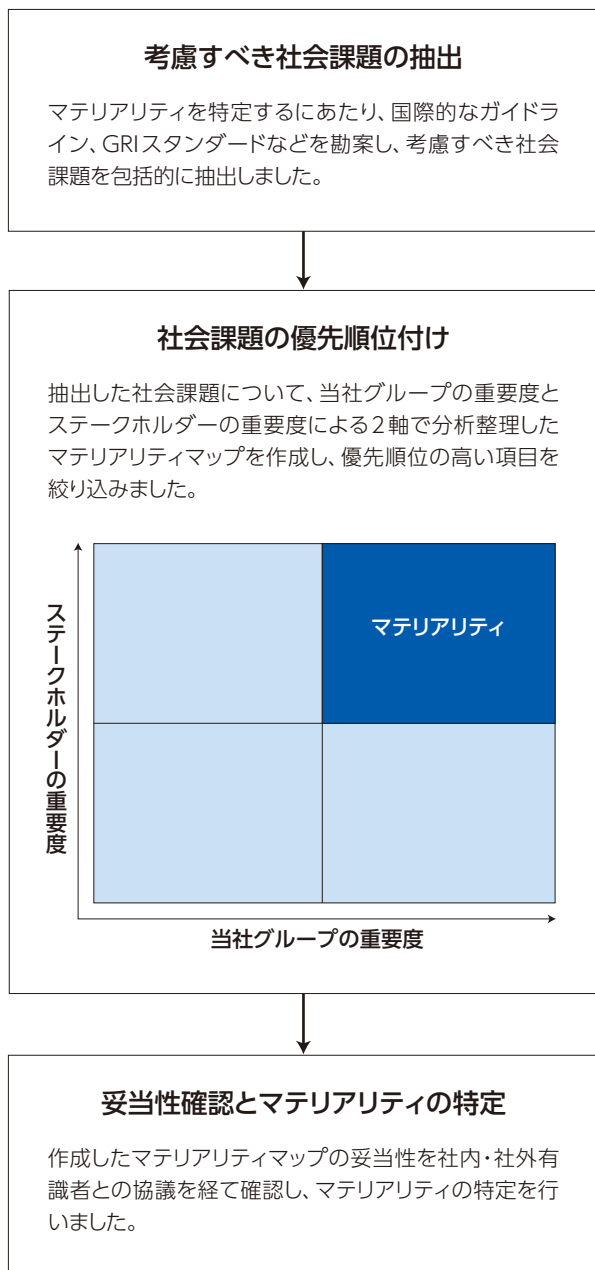


# マテリアリティ

当社グループは、「医薬品の創製を通じて、世界の人々の健康に貢献します」という企業理念のもと、事業を通じて社会に価値を提供し、持続可能な社会の実現に寄与していくことが、長期的な成長に不可欠であると考えています。

その考えを明確にし、取り組みを強化していくため、当社グループが取り組むべきマテリアリティを特定し、それぞれにモニタリング指標を設定しました。

## マテリアリティ特定プロセス



## マテリアリティ／主な取り組み／モニタリング指標

マテリアリティ	主な取り組み
① 新たな価値を持つ 医薬品・医療サービスの 創製	新薬の創製、効能追加、用法用量の変更、剤型追加、製品の改善
② 製品の 品質保証と安定供給	高品質な医薬品を安定供給するための体制の構築
③ 製品の適正使用の推進	製品に関するお問い合わせ窓口の設置、安全性情報の収集、適正使用に関する情報提供活動
④ 倫理的で公正・誠実な 事業活動	コンプライアンス意識の醸成、各種ポリシー等の制定・遵守、コンプライアンスやハラスメントに関するホットラインの設置
⑤ ステークホルダーとの 対話と 信頼される情報開示	会社情報の適時・適切な開示、投資家や従業員などステークホルダーとの対話
⑥ 従業員の健康と 多様性の尊重	健康経営の推進、産休・育休・介護休暇・テレワーク、LGBTへの取り組みなどすべての従業員が活躍できる職場環境の整備
⑦ 人々の健康に関連する 社会貢献活動	患者団体支援、研究助成、疾患啓発活動、発展途上国へのワクチン提供支援、GHIT Fund

WEB

「KAITEKI」については、下記をご参照ください。  
[https://www.mitsubishichem-hd.co.jp/kaiteki\\_management/kaiteki/](https://www.mitsubishichem-hd.co.jp/kaiteki_management/kaiteki/)



	モニタリング指標	2018年度実績(集計範囲)	関連するSDGs	関連するKAITEKI MOS指標※1
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●承認数(過去5年)</li> <li>●製品の改善件数(過去5年)</li> <li>●創薬に関する受賞歴(2007年合併以降累計)</li> <li>●ワクチン出荷数</li> <li>●当社が提供するオーファンドラッグ※2の使用患者数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>23件(国内外)</li> <li>13件(国内外)</li> <li>18件(国内外)</li> <li>1,700万本(国内)</li> <li>10万人(国内外)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>H-1 (疾病治療への貢献)</li> <li>H-2 (疾病予防・早期発見への貢献)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●グループ製造所における自責クレーム発生率</li> <li>●品質のお問い合わせに対する顧客満足度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1ppm※3(国内外)</li> <li>92.4%(国内)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>C-1 (社会からより信頼される企業への取り組み)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●臨床研究に関する外部発表数(論文・学会等)</li> <li>●MRによる安全管理情報収集件数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>56件(国内外)</li> <li>7,419件(国内)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>C-1 (社会からより信頼される企業への取り組み)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コンプライアンス研修受講率</li> <li>●コンプライアンスに関する従業員の意識(5点満点)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>97.7%(国内)</li> <li>4.34点(国内)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>C-1 (社会からより信頼される企業への取り組み)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●投資家向け説明会・面談実施数</li> <li>●従業員の経営層に対する理解度(5点満点)</li> <li>●次世代教育支援活動の実施数(出前授業、企業訪問の受け入れなど)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>198回(国内外)</li> <li>3.68点(国内)</li> <li>10回(国内)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>C-2 (ステークホルダーとのコミュニケーション、協奏の推進)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●総労働時間数(従業員1人、1ヵ月あたり)</li> <li>●有給休暇取得率</li> <li>●喫煙率</li> <li>●多様性に関する従業員の意識(5点満点)</li> <li>●女性管理職比率</li> <li>●従業員国籍数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>153.9時間(国内)</li> <li>68%(国内)</li> <li>19.8%(国内)</li> <li>3.72点(国内)</li> <li>20.2%(国内外)</li> <li>29ヵ国(国内外)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>C-2 (ステークホルダーとのコミュニケーション、協奏の推進)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●健康支援サイト訪問者数</li> <li>●従業員の社会貢献活動参加率</li> <li>●手のひらパートナープログラム助成団体数(2013年度助成開始以降累計)</li> <li>●途上国の人々の健康に貢献するプログラムによる支援数</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>729万人(国内外)</li> <li>42.3%(国内)</li> <li>91団体(国内)</li> <li>給食1万2,236食(国内) ワクチン1万4,500人分(国内)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>C-2 (ステークホルダーとのコミュニケーション、協奏の推進)</li> </ul>

※1 MOS指標: Management of Sustainability(MOS) 三菱ケミカルホールディングス独自の経営手法 ※2 オーファンドラッグ: 希少疾病用医薬品 ※3 1ppm=0.0001%